



自治会長さんをお招きし、地域親善大使が中心となって、地区別集会を実施しました。

6月26日(金)に、自治会長の皆様から直接お話を聞くことで、地域とふれ合い地域から学ぼうとすること。」「②各地域の夏祭り等の手伝いの役割分担をすることで、地域の役に立とうとすること。」「③地域親善大使が中心となって活動することで、生徒主体で動こうとする意識をもつこと。」を考えてほしいからです。当日は、親善大使の生徒が進行を務め、自治会長の皆様から資源回収の取組や夏祭り、秋祭りなどの自治会行事のことや中学生に期待していることなどを話していただきました。また、PTA地区委員の保護者の方にもご参加いただき、自治会の中での生徒の活動について確認していただきました。生徒のみなさんが地域のために貢献してくれることを期待しています。7月8、9日の2日間は、本校2年生が職場体験で地域の事業所の皆様にお世話になります。これからも、地域の皆様方には、本校生徒を温かく見守っていただきますようお願いいたします。

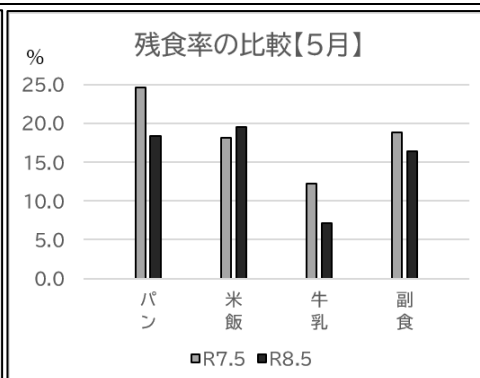
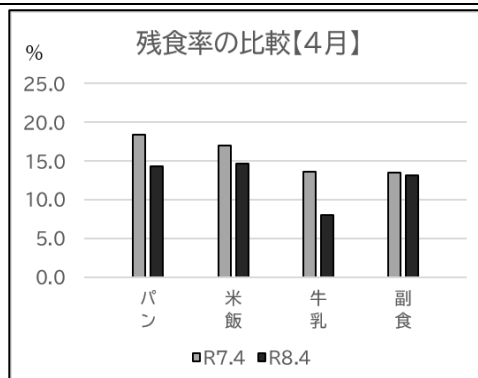
「あなたのからだはあなたのもの、あなたのこころもあなたのもの。」を全員で確認しました。

6月18日(木)に、福岡県地域振興部生活安全課の方を講師に迎え、性暴力対策講座を実施しました。お話の中では、からだ、もの、気持ちや考えの「境界線」があることを教えていただき、「境界線」がピンチのときには、「①イヤだと相手に伝えてよい、②その場を離れてよい、③味方になってくれる大人に話してよい」ことを確認しました。また、相手の境界線をこえるときは、言葉でお互いの気持ちを確かめ合うことが大切ですし、相手のイヤも受け入れることが大事であることを学びました。性暴力は、この境界線が守られない状態であり、対等でない関係のときや無意識の思い込みによって起こることが多く、起きないようにするには、自分の気持ちと相手の気持ちの両方を大切にすることが大事で、もし性暴力の被害にあったときは、「①イヤだと相手に伝える、②逃げる、距離をとる、③信頼できる大人に相談する」ことを学びました。今回の講座で教えていただいたことを活かして、自分にとってプラスとなる人間関係づくりをしていってほしいと思います。

給食の残食が減ってきています。これからも給食をしっかりと食べましょう。

太宰府市が中学校完全給食を開始して約2年半が過ぎました。生徒会給食委員会の取組や先生方からの呼びかけがあり、本年度の残食率は昨年度と比較すると低くなってきています。学級によって差があり、残食毎日ほぼ0という学級があります。本校栄養士の石橋先生からのメッセージを紹介します。

右のグラフは、昨年度と本年度の給食残食率の比較です。本年度は、4月と比較して5月は少し増えましたが、昨年度と比較するとほとんどのカテゴリーで減っていることがわかります。特に注目していただきたいのは、好き嫌いが出てしまう「副食」です。昨年度は副食の中でも野菜のおかずが残る日が多くありました。今年度は野菜のおかずまで完食しているクラスが多く、うれしい限りです。人の体はいろいろな材料でできていることから、私たちはいろいろな栄養をバランスよく摂る必要があります。苦手な食べ物でも、少しでも食べてみてください。その食べ物はきっと、体の一部となってみなさんを支えてくれることでしょう。



今年度は野菜のおかずまで完食しているクラスが多く、うれしい限りです。人の体はいろいろな材料でできていることから、私たちはいろいろな栄養をバランスよく摂る必要があります。苦手な食べ物でも、少しでも食べてみてください。その食べ物はきっと、体の一部となってみなさんを支えてくれることでしょう。

これから暑くなり、食欲が落ちてしまう季節が到来します。暑さに負けない体をつくるためには、たくさん食べて栄養をしっかりと摂ることが大切です。給食は皆さんに必要な栄養を計算して作っています。栄養士と調理スタッフ一丸となって、思わずたくさん食べてしまうような美味しい給食を作るよう頑張りますので、残さず食べてくれるとうれしいです！



7月は同和問題啓発強調月間です。自分にできることを考えてみましょう。

同和問題とは、かつて日本の歴史過程の中で生み出された部落差別が、現代社会に今も残っているという問題です。特定の地域の出身であることや、そこに住んでいることを理由に、日常生活の上でさまざまな差別を受けている現実があります。このことは、重大な人権問題です。同和問題の早期解決をめざして、福岡県では、県民一人ひとりの理解と協力を得るために、昭和56年から毎年7月を、同和問題啓発強調月間と定め、県内各市町村で、差別をなくす取組を進めています。同和問題等の人権問題の解決には、偏見をもたずに正しく知る(学ぶ)ことが大切です。学校でも人権教育を進めていますが、ご家庭でも人権問題についてお話ししていただきますようお願いいたします。差別をすることは恥ずかしいことです。みんなで社会から差別をなくしていきましょう。